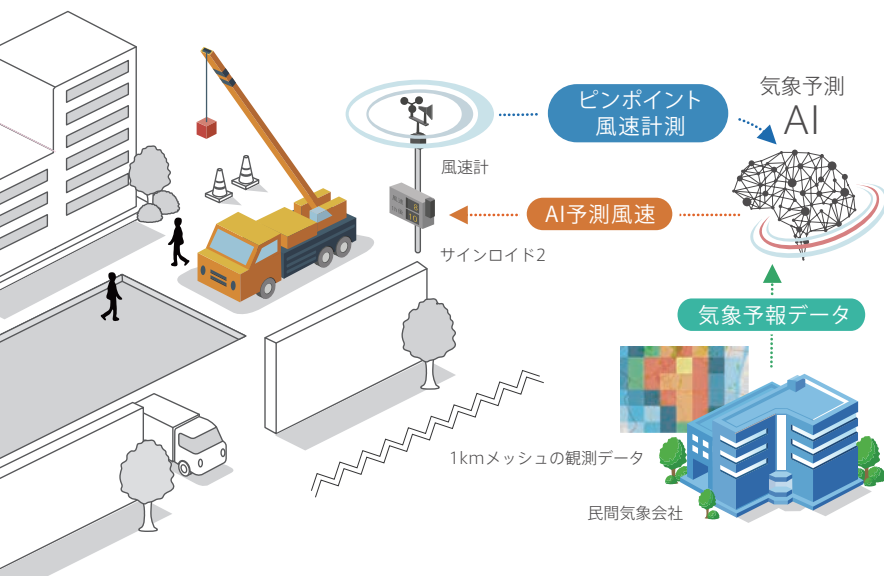


知りたいのは、 この場所の風速予測



周辺状況を加味したピンポイント予測

サインロイド2で表示する風速の予測値は、クラウドロガー(NETIS番号HK-100029-V)内蔵により、通常の天気予報とは異なり、現地におけるピンポイント予測を可能としています。本システムは、気象庁からの予測データ、取り付け場所周辺に関するさまざまなデータを独自開発した手法を用いて計算、予測しています。特に高度については、10m単位での設定、解析をおこなうことで地表面の摩擦や地形を考慮した予測が可能となり、クレーン作業をするときに、具体的な風の強さを把握するのに非常に有効です。



Point 1 現在と予測風速を現地で表示

現在の風速と、1時間後の予測風速を現地で表示することが可能です。予測値は10分おきに自動更新され、常に最新の予測値が表示されます。

Point 2 5時間後までの予測が可能

パソコンでは、現在の風速と5時間後の予測を確認できます。また、過去の記録を参照することも可能です。

Answer 作業の見通しをより確実に

上記により、台風接近時の編成における意思決定に有効です。また、天候変化により発生する作業員の手待ちロスなど、現場における機会損失低減においても威力を発揮します。



TBS「がっちりマンデー!!」に取材を受けました

2017年9月10日放送のTBS「がっちりマンデー!!」内で「儲かる！お天気ビジネス」と題し、サインロイド2を取り上げていただきました。また、新聞やインターネットなどの各メディアでもご紹介いただき、多くの注目を集めております。

